

内科学（心臓・血管）

【原著論文】

- 1) Sasayama S, Izumi T, Matsuzaki M, Matsumori A, Asanoi H, Momomura S, Seino Y, Ueshima K, Kaneko N, Nakamoto T, Arikawa T: Improvement of quality of life with nocturnal oxygen therapy in heart failure patients with central sleep apnea. *Circ J* 73(7): 1255-1262, 2009.
- 2) 篠義仁, 景山倫也, 仲島宏輔, 上嶋亨, 松久誠治, 北川善之, 松田隆子, 金子昇: Brugada型心電図症例における神経調節性失神とその特徴. *日本心電学会誌 心電図* 29(Suppl4): 16-19, 2009.
- 3) 松田隆子, 金子昇, 北川善之, 高野和彦: アネキシンV. *日本臨牀* 67(増8): 336-338, 2009.

【症例報告】

- 1) Sugiyama A, Oginosawa Y, Nogami A, Hata Y: A case with catecholaminergic polymorphic ventricular tachycardia unmasked after successful ablation of atrial tachycardias from pulmonary veins. *Pacing Clin Electrophysiol* 32(11): e21-e24, 2009.
- 2) 伊波秀, 大谷直由, 仲島宏輔, 豊田茂, 松田隆子: 発症後急速に拡大した腹部大動脈瘤の1例. *臨床雑誌「内科」* 103(5): 1003-1006, 2009.

【総説等】

- 1) Inoue T, Node K: Molecular basis of restenosis and novel issues of drug-eluting stent. *Circ J* 73(4): 615-621, 2009.
- 2) 井上晃男, 野出孝一: プラーク形成・不安定化のバイオマーカー. *分子心血管病* 10(2): 33-38, 2009.
- 3) 井上晃男, 野出孝一: 血小板由来マイクロパーティクルと atherothrombosis. *血管医学* 10(2): 43-48, 2009.
- 4) 井上晃男: 炎症マーカーと冠動脈疾患. *分子心血管病* 10(6): 18-25, 2009.

【学位論文】

- 1) Arikawa T, Matsuda R, Araki H, Toyoda S, Kikuchi A, Tokura M: Influence of obstructive sleep apnea on diastolic heart failure. *Dokkyo J Med Sci etc* 36(1): 1-8, 2009.
- 2) Toi T, Taguchi I, Yoneda S, Kageyama M, Kikuchi A, Tokura M, Kanaya T, Abe S, Matsuda R, Kaneko N: Early effect of lipid-lowering therapy with pitavastatin on regression of coronary atherosclerotic plaque-comparison with atorvastatin. *Circ J* 73(8): 1466-1472, 2009.
- 3) 西野節: 左室拡張障害の発生とその予防に関する実験的検討-ラット陳旧性梗塞心による検討-. *Dokkyo J Med Sci etc* 36(1): T45-T53, 2009.
- 4) 那須野尚久: 低マグネシウム下のカフェイン誘発性左室拡張障害の発生に関する実験的検討. *Dokkyo J Med Sci etc* 36(1): T35-T43, 2009.

【学術書】

- 1) 井上晃男, 他: APEX AMI. 小川聡監修, DATA UPDATE CARDIOVASCULAR 4th EDITION.

先端医学社. pp.84-85, 2009.

- 2) 井上晃男: 心不全患者の予後評価に血漿トロポニン値は有用か? . 小室一成, 横井宏佳, 山下武志, 楽木宏実 監修, EBM循環器疾患の治療2010-2011. 中外医学社. pp.190-193, 2009.

【学会・研究会発表】

- 1) Nishi Y, Otani N, Oda K, Nishino S, Kikuchi M, Toyoda S, Matsuda R, Kaneko N: Study of development of left ventricular diastolic dysfunction induced by $\alpha 1$ receptor stimulation in infarcted hearts. 第73回日本循環器学会総会, 大阪市, 2009-3-21.
- 2) Toi T, Taguchi I, Kageyama M, Nasuno T, Nishino S, Yoneda S, Adachi T, Oda K, Kanaya T, Abe S, Matsuda R, Kaneko N: Early effect of pitavastatin on coronary atherosclerotic plaque. 第73回日本循環器学会総会, 大阪市, 2009-3-22.
- 3) Hasumi H, E Elliott, Matsuda T, Otani N, Matsuda R, Kaneko N, G.L Smith, C.M Loughrey: Ca^{2+} -sensitivity of the myofilaments is not altered by the 1,4 benzothiazepine derivative K201 in isolated adult rat ventricular cardiomyocytes. 第36回国際生理学会世界大会, 京都市, 2009-7-28.
- 4) E.B.A Elliot, Hasumi H, Matsuda R, Kaneko N, S Currie, C.M Loughrey, G.L Smith: K201 inhibits CaMKinase but does not mediate its action on the sarcoplasmic reticulum of isolated rabbit ventricular cardiomyocytes. 第36回国際生理学会世界大会, 京都市, 2009-7-28.
- 5) Otani N, Nishino S, Nasuno N, Nishi Y, Oda K, Toyoda S, Abe S, Taguchi I, Matsuda R, Kaneko N: Development and prevention of left ventricular diastolic failure in old myocardial infarcted rat heart. 第36回国際生理学会世界大会, 京都市, 2009-7-28.
- 6) Hata Y, Nakajima K, Kamijima T, Matuhisa S, Matsuda R, Kaneko N: Arrhythmogenic substrates and catheter ablation of supraventricular and ventricular tachycardia after surgical repair of tetralogy of fallot. 第73回日本循環器学会総会, 大阪市, 2009-11-1.
- 7) 篠義仁, 仲島宏輔, 上嶋亨, 松久誠治, 金子昇, 三橋武司: 心房内血流転換術後遠隔期の心房頻拍に対するカテーテルアブレーション—CARTOを用いた3症例の検討—. 第11回日本成人先天性心疾患研究会, 岡山市, 2009-1-10.
- 8) 田口功: 冠動脈再建術後の内科的治療-ピタバスタチンの試験結果を踏まえて-. 長野市医師会学術講演会, 長野市, 2009-3-6.
- 9) 大谷直由, 豊田茂, 伊波秀, 有川拓男, 松田隆子, 金子昇, 久保田仁守, 相澤啓, 上西祐一朗, 大木伸一, 三澤吉雄: 上行大動脈血栓が脳梗塞の寒栓源と考えられた一例. 第20回心エコー図学会学術集会, 高松市, 2009-4-23.
- 10) 景山倫也, 田口功, 金谷智明, 足立太一, 小田和彦, 那須野尚久, 西野節, 米田秀一: X-treme guide wireの特性を考慮した使用法により成功したCTOの2症例. 第34回日本心血管インターベンション学会関東甲信越地方会・第6回日本心血管カテーテル治療学会関東甲信越地方会 合同学術集会, 東京都, 2009-5-9.
- 11) 米田秀一: 薬剤溶出性ステント内再狭窄における病理学的検討. 第18回日本心血管インターベンション学会, 札幌市, 2009-6-25.
- 12) 高野和彦, 有川拓男, 豊田茂, 荒木秀彦, 天野裕久, 大谷直由, 伊波秀, 鈴木英彦, 田口功, 松田隆子, 金子昇: 睡眠時無呼吸合併重症心不全に対しAdaptive Servo-Ventilator(ASV)が有効であった1例. 第212回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京都, 2009-6-13.
- 13) 菊池亜希子, 豊田茂, 有川拓男, 荒木秀彦, 伊波秀, 大谷直由, 鈴木英彦, 田口功, 阿部七郎, 松田隆子, 金子昇: *Campylobacter fetus*による感染症心内膜炎の1例. 第212回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京都, 2009-6-13.

- 14) 林田潔, 小田原雅人, 井上晃男, 貞松研二, 田中裕幸: 佐賀版バーチャル症例検討会結果報告. 佐賀脂質異常症カンファレンス, 佐賀市, 2009-7-3.
- 15) 井上晃男: ステンツ後の傷害血管の炎症と修復機転-DES時代の新たな問題-. **Fighting Vascular Events in Shizuoka**, 静岡市, 2009-7-14.
- 16) 井上晃男: 高血圧治療の現状と対策~ JSH2009を考慮した高血圧治療~. **Hypertension Leader's Meeting in Tochigi**, 宇都宮市, 2009-7-17.
- 17) 井上晃男: 傷害血管壁の病態からみた薬剤溶出性ステントの弱点. 栃木県高血圧併用療法研究会, 宇都宮市, 2009-7-23.
- 18) 井上晃男: 血管不全の観点から見た生活習慣病治療. 宇都宮生活習慣病研究会, 宇都宮市, 2009-7-27.
- 19) 田口功: 動脈硬化症の基礎とVH-IVUSを用いた評価法について. MR研修会, 宇都宮市, 2009-8-5.
- 20) 遠井亨: 近医より紹介頂いたACS症例. ゆうあい地域連携の会, 古河市, 2009-8-28.
- 21) 阿部七郎: 循環器診療最前線~いのちのリレー. ゆうあい地域連携の会, 古河市, 2009-8-28.
- 22) 田口功: 最新の**Drug Eluting Stent**を考慮に入れた冠動脈再建の治療戦略. 第3回PCI連携パス懇話会, 日立市, 2009-9-7.
- 23) 井上晃男: 血管不全としての脂質異常の治療. 佐賀**Zetia**学術講演会, 佐賀市, 2009-9-9.
- 24) 井上晃男: 血管不全-動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-. **5th Telmisartan Special Meeting in Gunma**, 前橋市, 2009-9-10.
- 25) 井上晃男: 血管不全-動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-. 下都賀郡市医師会・小山地区医師会学術講演会, 栃木市, 2009-9-14.
- 26) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. 京都府医師会学術講演会, 京都市, 2009-9-26.
- 27) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. 宇都宮市学術講演会, 宇都宮市, 2009-9-28.
- 28) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. とちぎ県西地区病身連携勉強会, 鹿沼市, 2009-9-29.
- 29) 井上晃男: 傷害血管壁の病態からみた薬剤溶出性ステントの弱点. 循環器内科医局講演, 東京都, 2009-10-5.
- 30) 井上晃男: 傷害血管の修復機転からみた薬剤溶出性ステントの弱点. 第19回鎌北湖カンファレンス, 日高市, 2009-10-6.
- 31) 井上晃男: 傷害血管壁の病態からみた薬剤溶出性ステントの弱点. **MEET THE SPECIALIST2009**, 東京都, 2009-10-9.
- 32) 井上晃男: 血管不全の観点からみた高血圧治療戦略. 10月度大田原地区医師会学術講演会, 大田原市, 2009-10-14.
- 33) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. 芳賀真岡エリア 心臓・高血圧研究会, 真岡市, 2009-10-21.
- 34) 井上晃男: プラークに対するスタチンの効果と今後のPCI. PCI治療談話会, 宇都宮市, 2009-10-22.
- 35) 井上晃男: 血管不全-動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-. 足利市佐野市医師会学術講演会, 足利市, 2009-10-22.
- 36) 井上晃男: 血管不全-動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-. 府中臨床内科懇談会, 東京都, 2009-10-30.
- 37) 井上晃男: 「血管不全」の観点からみた生活習慣病治療戦略. 日医生涯教育協力講座 セミナー生活習慣病診療のUp to Date, 宇都宮市, 2009-11-5.

- 38) 金谷智明: エキスパートサポートライブデモンストレーション. 第3回中日本ライブデモンストレーション, 高崎市, 2009-11-7.
- 39) 井上晃男: 傷害血管壁の病態からみた薬剤溶出性ステントの弱点. Educational Seminar in Cardiology 第4回, 東京都, 2009-11-10.
- 40) 阿部七郎: ニーズ紹介. とちぎ医療機器産業振興協議会技術情報交流会, 壬生町, 2009-11-18.
- 41) 井上晃男: 血管不全・動脈硬化性疾患の早期介入をめざして-. 第2回壬生ナイトカンファレンス, 壬生町, 2009-11-20.
- 42) 有川拓男: 拡張性心不全患者における閉塞性睡眠時無呼吸の影響. 第2回睡眠時循環呼吸障害研究会, 宇都宮市, 2009-11-27.
- 43) 小田和彦, 阿部七郎, 景山倫也, 西野節, 米田秀一, 金谷智明, 田口功, 井上晃男: ロータブレター後のステント留置の際ガイドワイヤーのたわみにより冠動脈穿孔をきたした1症例. 第214回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京都, 2009-12-5.
- 44) 戸倉通彰, 豊田茂, 鈴木英彦, 伊波秀, 大谷直由, 有川拓男, 田口功, 阿部七郎, 井上晃男: 長期間肥大型心筋症として経過観察されていたFabry病の1症例. 第214回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京都, 2009-12-5.
- 45) 仲島宏輔, 北川善之, 有川拓男, 豊田茂, 田口功, 阿部七郎, 井上晃男: 右腎動静脈瘻により右心不全を来たした1例. 第214回日本循環器学会関東甲信越地方会, 東京都, 2009-12-5.
- 46) 米田秀一, 阿部七郎, 戸倉通彰, 景山倫也, 小田和彦, 金谷智明, 田口功, 井上晃男: 薬剤溶出ステントのステント内再狭窄における病理学的検討. 第37回獨協医学会, 壬生町, 2009-12-5.
- 47) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. 第1回心血管フォーラム, 東京都, 2009-12-9.
- 48) 井上晃男: 血管不全・動脈硬化性疾患の早期介入を目指して. 日光地区病診連携講演会(循環器領域), 日光市, 2009-12-11.
- 49) 井上晃男: 血管不全の観点からみた冠動脈疾患治療の今後. 第149回日本循環器学会東北地方会教育セッション2(ランチョンセミナー), 仙台市, 2009-12-12.
- 50) 井上晃男: 傷害血管の病態から見た薬剤溶出性ステントの弱点. CARDIOLOGY2009, 東京都, 2009-12-19.

【テレビ・ラジオ等】

- 1) 金子昇: 心筋梗塞・その予防. ヘルスケアTV ~健康手帳2009~, とちぎテレビ, 2009-2-6.